

Since
2017

東京都
目黒区

峯レディースクリニック

不妊症・不育症のご夫婦に寄り添い、ともに歩んでゆくクリニックです。目指すのは、出産後に皆様の幸せな家族生活があることです。そしてそのために一生懸命に治療に励めることが幸せです。

タイミング療法や人工授精などの一般不妊治療から、体外受精、顕微授精などの高度生殖補助医療に至るまで最善の治療を提供いたします。高齢妊娠に不安を抱くご夫婦には、臨床遺伝専門医として遺伝カウンセリングを行い不安の軽減に努めます。不育症の診断および治療が可能なクリニックとして、流産症例の原因検索や、妊娠初期からのテnderラビングケア、アスピリン・ヘパリン療法などの流産予防に積極的に取り組んでおります。



院長 峯 克也 先生

日本医科大学医学部卒業
日本医科大学大学院女性生殖発達病態学卒業
日本医科大学産婦人科学教室 病院講師・生殖医療主任歴任
日本医科大学産婦人科学教室 非常勤講師
厚生労働省研究班「不育治療に関する再評価と新たな治療法の開発に関する研究」研究協力者

- 【所属学会 及び専門医】
- 医学博士 ● 日本産科婦人科学会産婦人科専門医
 - 日本産科婦人科学会指導医
 - 日本生殖医学会生殖医療専門医
 - 臨床遺伝専門医制度委員会臨床遺伝専門医
 - 日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医（腹腔鏡・子宮鏡）
 - 東京都難病指定医 ● 日本受精着床学会評議員

診療日 時間：午前 8:30～11:30, 午後 15:00～18:00

	月	火	水	木	金	土	日	祝祭
午前	○	○	○	○	○	○	×	×
午後	○	○	○	○	×	×	×	×

※休診中も当院から指示した方の処置は実施

電話

03-5731-8161

受付時間：8:30～11:30、15:00～18:00



〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-10-4 ミルシェ自由が丘 4F
交通：東急東横線・大井町線自由が丘駅徒歩 30 秒



主な連携・紹介施設など

健診・分娩施設／日本医科大学武蔵小杉病院、国立病院機構東京医療センター、厚生中央病院 など
婦人科検査・外科／日本医科大学武蔵小杉病院、国立病院機構東京医療センター、厚生中央病院、東京共済病院 など
内科系疾患／日本医科大学武蔵小杉病院、国立病院機構東京医療センター、厚生中央病院、東京共済病院 など
助成金行政窓口／目黒区役所、お住まいの地域の役所・保健所

データからわかること

2017年の開院とあって症例は少ないですが、診療内容は、今回の調査から分かります。ここを訪れる患者の不妊原因は、原因不明や男性側の問題、女性側の子宮内膜症や卵管因子、多嚢胞性卵巣などです。

得意とするのは、アンタゴニスト法やクロミフェン法、自然周期法と、リスクを抑え、薬剤費用的にもコストを抑えた方法をあげていることから、安全性やコストに配慮した選択をしていることが伺えます。ま

た、患者さんの平均年齢が39歳と高いことから、厳しい状況も感じられます。

ここでも、はじめに説明会があり、より詳しい対応を求めている個別説明は有料になりますが、治療を受ける際にはとても役立つものと考えられます。すでに妊娠例もでていることから、出産が待ち望まれます。症状に合わせた確かな治療で一般不妊から体外受精までを行っています。



治療の特徴

患者に慕われる医療の場を

まだ新しいクリニックのため、その評判や評価はこれから広がっていくものと考えられます。ただ、自由が丘の近隣には、ART診療を行う不妊治療施設はいくつか存在しますから、診療においては技術を高め、より確かな信頼を得る必要があります。それに応えるように、同施設では、10年のキャリアを誇る培養士が未成熟卵の培養やイオノフォアによる卵活性化なども積極的に取り入れています。それら努力が実り、個性となって患者さんから慕われることを理想としています。

はじめに説明会を設けています

無料の説明会があり、ご夫婦そろっての参加が圧倒的に多いようです。知識を夫婦で共有し、共に治療に臨むことはとても大切なことで、結果も早くでるといいます。その延長からか、夫婦揃っての受診も多いようです。データでは、初診時で半数、採卵日に6割、移植の日は7割、そして判定日は半数、普段の診療でも3割がご夫婦でお見えになっています。代替医療やサプリメントにも理解があり、オリジナルのサプリメントを開発・提供しています。

採卵時のようす

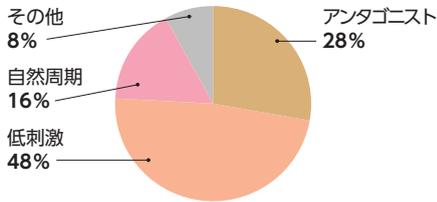
採卵にあたっては、ホルモン値、AMH値、患者年齢、治療歴から患者希望までを総合して計画が立てられます。また、採卵日までは4~5回の卵胞計測、4~5回のホルモン検査をして、成熟卵胞を得ていきますが、そこに至る誘発方法も基本は低刺激法で、アンタゴニスト法、自然周期法にて行い、身体に負担がかからぬよう実施しています。採卵手術時には、看護師の声かけがあり、緊張をほぐし、また安全に配慮しています。希望に応じて麻酔を使用しながらの採卵も対応しています。

胚移植から妊娠判定、不育症まで

胚移植は全胚凍結融解胚盤胞で行います。そのため採卵後、受精をみて胚盤胞まで培養して全胚凍結されます。そして子宮内膜の環境の良い周期に戻されます。あとは判定です。不妊治療では、妊娠判定が出ても安心してられない面があります。それは流産もよく起こるからです。また、流産を繰り返す不育症もあります。不育症についても専門的に診察・検査、治療をすることが可能です。

02 誘発方法と薬剤について

誘発方法の比率



使用薬剤	
シクロフェニル	
クロミフェン	クロミッド
レトロゾール	フェマーラ
GnRHアゴニスト	スプレキュア
GnRHアンタゴニスト	ガニレスト
HMG	フェリング
recFSH	フォルスチム、ゴナールF
FSH	フォルリルモン
hCG	オビドレル、筋注用hCG

錠剤 噴霧 注射 [自己注射] 可 不

03 採精について

採精場所

男性不妊対応

自宅 60% 施設 40%

自院対応 連携施設 紹介のみ

特別な採精方法

TESE MD-TESE MESA ReVSA PESA 前立腺 電気

04 採卵について

事前検査回数

エコー検査 3~4回 ホルモン検査 3~4回

採卵時の麻酔

全局痛無

採卵時スタッフ

医師 看護師 薬剤師 検査技師 その他 アシスタント

採卵のタイミング

hCG注射 34時間後 GnRHアゴニスト点鼻 34時間後 卵胞径 20ミリ

[採卵後休憩] 30分~2時間 [付き添い] OK

[使用採卵針] 20~21G

05 培養室について

衛生・管理面での厳守

- 入室時の手洗い 専用衣服、帽子、マスクの着用
- 空調管理 温度、酸素濃度の確認 室内清掃
- 作業マニュアル（更新含む） 勉強会や検討会がある
- ミスが起きた時の対応はすぐにとれる

培養士の人数

専門培養士 3人 検査技師兼任 0人 医師兼任 0人

[管理責任者] 山本 太陽

凍結保存

胚 精子 卵子 [延長連絡] 来院

胚：期間&費用…12ヵ月初回0円/更新…30,000円

06 胚移植について

[分割胚] 1個 [胚盤胞] 1個

移植胚の状態



黄体管理

注射 服薬 貼付 腔坐薬 [診察] 2回

07 妊娠について

妊娠判定受診日

[分割胚移植後] 10日 [胚盤胞移植後] 7日

陽性的場合

[判定日の内診] 無 [妊娠中の診察] 9週まで
希望があれば延長

[分娩] 紹介施設有

陰性的場合

[次回診察] 3日目 [カウンセリング] 有